令和5年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第16回)

分析日: 令和6年1月24日

漁場名		採水時刻	水温		比重		DIN (μ g/L)		PO4-P(μ g/L)	
			今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
	Ī		, ,	1月17日	7 🗀	1月17日	,,,	1月17日	, –	1月17日
桑名	木曽岬	9:50	9.9	10.9	20.6	23.7	171	148	13	14
	伊曽島(新田)	10:16	9.2	12.1	14.5	26.0	393	79	21	12
	城南	6:10	9.6	10.5	20.6	22.2	186	142	11	16
鈴鹿	下箕田	8:00	10.8	1	24.4	_	30	-	83	1
	浜田	7:00	11.0	10.0	24.4	24.4	21	28	4	21
	白子	9:30	10.9	10.0	25.2	25.2	5	4	2	2
白塚港前		11:18	10.9	1	24.4	_	21	-	5	1
松阪	東黒部	16:30			21.4	24.4	148	20	5	2
	大淀	7:00			23.7	24.4	21	3	1	3
伊勢湾	今一色(台場)	8:00			21.4	25.2	60	2	4	2
	今一色(八幡)	8:00		-	19.9	_	81		3	1
	桃取町		11.9	10.6	25.2	25.2	9	6	2	3
鳥羽磯部	答志上手(内)	7:00	9.8	11.0	23.7	25.2	12	8	4	2
	答志上手(外)	7:30	10.1	11.0	24.4	25.2	18	9	3	3
	菅島(表)	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	菅島(裏)	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	安楽島	9:00	11.7	11.8	25.2	26.0	23	14	4	4

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

- ※PO4-P…リン酸態リン
- ※白抜きは不明、一は欠測

【ノリの生育条件】		水温	比 重	DIN (μ g/L)	PO4-P(μg/L)	
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50	
概況など	白子港の水温は平年より 漁場の栄養塩量は、先退 特に比重の低下している これから潮の動きが大き 植物プランクトンの発生し 潮位は、潮位図に比べて	型に比べて増加傾 漁場において、栄 くなる(大潮)ため 、ている漁場では、	向です。 養塩量の増加が 、海況の回復が其 . 引き続き今後の!	確認されています 別待されます。 動向に注意してく	- •	
桑名 鈴鹿 中勢 南勢 鳥羽	栄養塩量は、十分量です。 栄養塩量は、白子で極端に 栄養塩量は、東黒部で十分 栄養塩量は、大淀で少なく 栄養塩量は、桃取と答志上 助向調査(PDF版)はインタ -	〉量です。 なっています。今一 手で極端に少なくな	色(台場、八幡)で ² よっています。その(やや少なくなってい	ます。 ます。	

- 三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室 http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm 三重県漁連 http://www.miegyoren.or.jp/nori/

右側の二次元コードをでもアクセスできます。





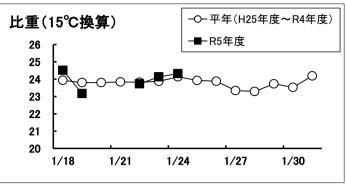
(三重県水産研究所)

令和5年度 黒のり漁場調査(第16回)

【白子港の水温】

水温(午前10時) -O-平年(H25年度~R4年度) -B-R5年度 10 9 8 1/18 1/21 1/24 1/27 1/30

【白子港の比重】



【プランクトン】

採水日	漁物	品名	発生密度(cells/mL)		
1月22日	木氰	皇岬	10		
1月22日	伊曽島	(新田)	70		
1月22日	城南		530		
1月22日		下箕田	2,185		
1月23日	鈴鹿市	浜田	190		
1月23日		白子	1,265		
1月23日	津	市	1,720		
1月22日	松阪	東黒部	970		

採水日	漁物	品名	発生密度(cells/mL)		
1月23日	大	淀	1,410		
1月23日	今一色	(台場)	555		
1月23日	今一色	(八幡)	1,135		
1月23日	桃	桃取 250			
1月23日	答志上手(内)		40		
1月23日	答志上	手(外)	85		
_	菅島	表	_		
_	田田	裏	_		
1月22日	安楽島		265		

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差:計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。